



広報

はむら

平成23年7月1日



Main Content

●特集 はじめよう節電	1
●お知らせ	3
●こどものページ	15
●7月のテレビはむら	15
●7月の相談日ほか	16

表紙の写真

熱く燃え上がる消防魂

7月17日(日)に羽村第一中学校でポンプ操法審査会が行われます。

消防団員は、この日に向けて6つの分団それぞれが一丸となって訓練に励み、消防技術と団結力を高め、いざというときの火災や災害などに備えます。

※審査会について詳しくは、4ページをご覧ください。

(撮影：平成21年7月19日(日))

今、私たちにできること はじめよう



東日本大震災の影響で、この夏、電気の供給能力が不足する恐れがあります。電気の使用量が供給量を上回らないようにして、大規模な停電の発生を防止するためには、皆さん一人ひとりが身近なところから始める節電アクションが大切となります。

この特集では、今すぐ家庭でできる節電方法や、市が策定した庁舎の節電行動計画をお知らせします。

OFF!!

夏の電力消費のピークは、暑さの厳しい昼間の時間帯。安定した電力供給には、最も電力を消費する平日の午前9時～午後8時の節電が一番効果的です。

この時間帯に涼しく過ごす工夫をして、できるだけ電気製品の使用を控えることが、大切なポイントとなります。エアコン（冷房）や冷蔵庫、照明などの使い方に少しづつ気を配って、大きな節電効果を生み出しましょう。

シリーズ節電特集 第1回 ～家庭でやってみよう編～

今回から5回シリーズで、節電に役立つお得な省エネ情報を掲載していきます。

シリーズ第1回目となる今回は、今年の夏を乗り切るための節電対策として、家庭で簡単に取り組める内容を紹介합니다。みんなで実践しましょう。

問合せ 環境保全課環境保全係

◆冷蔵庫

節電ポイント	省エネ効果(年間)		
	電力量(kWh)	電気代(円)	CO ₂ 排出量(kg)
無駄な開閉をしない	10.4	240	4.0
ものを詰め込み過ぎない	43.8	1,000	16.7
壁から適切な間隔で設置する	45.1	1,030	17.2
季節に合わせて設定温度を調節する	61.7	1,410	23.6

◆洗濯機・トイレ

節電ポイント	省エネ効果(年間)		
	電力量(kWh)	電気代(円)	CO ₂ 排出量(kg)
洗濯物はまとめて洗う	5.9	130	5.6
トイレを使わない時は、電気便座のふたを閉める	34.9	800	13.3

◆リビング

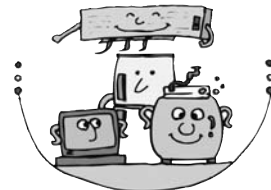
節電ポイント	省エネ効果(年間)		
	電力量(kWh)	電気代(円)	CO ₂ 排出量(kg)
エアコンのフィルターをこまめに掃除する(月2回)	32.0	730	12.2
冷房の設定温度は28℃を目安にする	30.2	690	11.5
掃除機は床がフローリングや畳では「弱」、じゅうたんでは「強」を使い分ける	41.6	950	15.9
モップや雑巾を使って掃除機をかける時間を減らす	16.4	370	6.3
部屋を片付けてから掃除機をかける	5.5	130	2.1
テレビの画面は明る過ぎないように設定する	29.9	680	11.4
テレビの音量は必要以上に大きくしない	2.5	60	1.0

夏の日中(午後2時ごろ)には、在宅世帯は平均で約1200Wの電力を消費しており、そのうちエアコンによる消費が約半分を占めているといわれています。

また、日中は外出している世帯でも、冷蔵庫や温水洗浄便座、待機電力などで、平均して約340Wの電力を消費しています。

今回紹介した節電ポイントを、各家庭でもぜひ実践してください。

※数値は機種や大きさによって異なります。



節電豆知識

これらのほかにも、家庭には消費電力が1,000Wを上回る電気製品がたくさんあります。

消費電力の大きい電気製品は、平日の日中(午前9時～午後8時)を避けて使いましょう!

●電気ポット、食器洗い乾燥機、オーブントースター、ドライヤー、洗濯乾燥機(乾燥)、浴室乾燥機、炊飯器、電子レンジ、アイロン、IHクッキングヒーターなど